

2024年度沼津市バレーボール協会 指針

当協会（昭和23年：1948年）は、発足から76年目となります。

この間、協会員の皆様のご努力とご協力により確実に一步一步前進しております。しかしながら、健全で民主的な運営を目指す中ではまだまだ多くの課題を抱えているのも現実です。

これからも一つ一つ問題点を解決しながら前に進んでまいりたいと考えています。

振り返ると、2020年度から新型コロナウイルス感染症により弥生杯・沼津選手権大会(高校)・健全育成杯(中学)・沼津選手権(小学)・年度総会が中止や延期となり、2022年度は家庭婦人全大会・町別バレー・教育長杯・弥生杯等が、参加チーム減少の中開催されようやく大会ができるようになってきました。多難な2020・2021年度に比べて明るい兆しが見えてきたのではないかと思います。

2023年度は、全ての大会が実施され通常になってきましたが新型コロナウイルス感染症の影響かチーム数が減少、また少子化の影響もあるのではと考えられます。しかしながら、実業団・クラブの新規登録（リコー沼津・沼津市役所・沼津信用金庫）もあり、明るい兆しも？

大きな課題としては、チーム数の減少、中学校におけるクラブ活動に目を向けていく必要があるでしょう。

*今年度も総合体育館完成に伴い、V1リーグ開催が予定されています。協会の皆様の協力をお願いします。

次の点について努力していきたいと思います。

1 健全な財源の確保

- ① いろいろな収入源の確保
- ② 業務部、専門部での予算の見直し

2 普及と強化

- ① バレーボール人口の拡大（小・中学生世代）
- ② 実業団・クラブ部への対応
- ③ 小・中・高生の普及と強化
- ④ バレーボール教室の開催

3 倫理規定の遵守

- ① 指導における暴力やパワハラの根絶
- ② 指導者が誇りと自覚を持って臨む

4 審判員の確保・育成

- ① 沼津市公認審判員制度の導入
- ② 沼津市公認審判員育成と研修

5 Vリーグ開催に向け役員の育成

- ① 総合体育館2024年度Vリーグ開催
- ② 協会役員の育成

沼津市バレーボール協会ホームページ

<https://sva-shizuoka-numazu.jp/>